

まちづくり学生ワークショップ 開催結果

1. 開催目的

未来の上越市を担う市内在学の高校生・専門学生・大学生の若者世代が、地域のまちづくりについて考え、提案する機会の創出を目的とする。

2. 日時、会場

日時：8月7日（日）午後1時から午後4時40分まで

会場：春日謙信交流館

3. 内 容

- ・市からの話題提供：上越市の現状とこれからのまちづくりについて
- ・グループワーク：2～5人程度のグループに分かれ、以下のとおり実施
 - ①今の上越市について気になっていること
 - ②10年後・20年後の上越市はどうなっている？
 - ③上越市が良い方向に進むにはどうすればよいか？
 - ④提案シートの作成
 - ⑤提案発表

4. 参加者

6グループ21人

【内訳】

区 分	参加校	参加者数
高等学校	上越高等学校	8
	関根学園高等学校	2
	高田高等学校	2
	高田北城高等学校	1
専門学校	上越公務員・情報ビジネス専門学校	6
大学	上越教育大学	2
合 計		21



グループワークの様子



市長への提案の様子

5. 主な提案

支え合い、生き生きと暮らせるまち
<ul style="list-style-type: none">・よくゴミが落ちている場所に看板を設置する。・ごみのポイ捨てを防止するため、注意喚起動画を作成する。
安心安全、快適で開かれたまち
<ul style="list-style-type: none">・上越妙高駅周辺の店舗、オフィスビルなどの開発を進める。・海がない地域からの誘客を促進するため、海をきれいにする・除雪技術の向上を図る。・公共交通機関の割引のバリエーションを増やす。・鉄道会社をまたぐフリーパスを増やす。・上越妙高駅から直江津駅間の電車の運行本数を増やす。
誰もが活躍できるまち
<ul style="list-style-type: none">・晴天率ワーストワンだからこそ、人柄のよさナンバーワンを目指す。・地域おこし協力隊の活動内容の拡充を図る。・市が移住支援と起業支援を活発に行う。
魅力と活力があふれるまち
<ul style="list-style-type: none">・企業の取組や魅力などをPRする「企業ドラフト」を開催し、最優秀企業に支援を行う。・雪まつりなど利雪につながるイベントを開催する。・上越妙高駅に常設のラーメン屋台を設置する。・SNS、メディアを活用して、市や地元企業の魅力を発信する。・「都会」と「田舎」の良さを両方兼ね備えていることをPRする。・市外に進学、転出した人へ上越市をPRし続ける。
次代を担うひとを育むまち
<ul style="list-style-type: none">・誰もが笑顔あふれるまちを目指し、明るいあいさつを継続的に実施する。・公共の自習室や学童保育を充実させるなど、子育て支援策を拡充する。・総合大学、短期大学、専門学校の設置、誘致を行う。・地域と連携した学び・研究を推進する。
その他、行財政など
<ul style="list-style-type: none">・市がイベント時に公共交通機関の利用を呼びかける。・各種パンフレットに交通機関までの道案内を掲載する。